

富士山静岡空港指定管理者評価委員会の評価結果

1 要旨

富士山静岡空港の平成 28 年度の指定管理業務について、指定管理者による管理運営の状況を客観的に評価し、その結果を今後の業務実施に反映するため、外部評価委員による評価委員会を開催した。

その結果、**評価点は 80.1 点 (90 点満点) となり、合格ラインである 63 点 (満点の 70%) に達していると評価された。**

2 概要

(1) 日時 平成 29 年 6 月 27 日 (火) 午前 9 時 45 分から 12 時まで

(2) 場所 県庁別館 9 階 第 2 特別会議室

(3) 内容 平成 28 年度富士山静岡空港指定管理業務の実績評価

(4) 評価委員 (7 人)

※50 音順。敬称略。

区分	氏名	役職等
委員長	山内 弘隆	一橋大学大学院商学研究科教授
委員	五十嵐 修	全日本空輸(株)静岡支店長
委員	紅林 眞実	(株)丸紅取締役
委員	花岡 伸也	東京工業大学環境・社会理工学院融合理工学系准教授
委員	韓 太龍	エアソウル(株)静岡支店
委員	松下 正恭	(株)フジドリームエアラインズ静岡空港支店長
委員	山本 倫弘	山本倫弘公認会計士事務所 (公認会計士)

(5) 指定管理者名 富士山静岡空港株式会社

(6) 評価結果及び講評

合格ラインに達しており、空港の管理運営にあたって、空港の安全・安心を最優先として取り組まれ、航空機の運航に支障となるような問題も無く実施できたことや空港利用者のニーズにも柔軟に対応するなど、委員会での評価と自己評価との間で若干の差異はあるものの、指定管理者として所期の目的を達成しているものと評価された。

配点計 a	90 点
評価点 b	80.1 点
割合 b/a	89%
判定	合格

※指定管理者の自己評価点 83 点

※合格ライン 70% (63 点)

富士山静岡空港指定管理者評価委員会 評価結果集計表
(平成28年度指定管理業務 実績評価)

項目		配点	評価点 A	自己 評価点 B	評価差 A-B	備考
I 管理運営		40	37.4	39	△ 1.6	
1	空港土木施設の維持管理業務の実施状況	5	4.7	5	△ 0.3	
2	航空灯火等の維持管理業務の実施状況	5	4.4	4	0.4	
3	空港警備業務・鳥獣防除の実施状況	5	4.7	5	△ 0.3	
4	消火救難業務の実施状況	5	4.7	5	△ 0.3	
5	駐車場管理業務の実施状況	5	4.6	5	△ 0.4	
6	空港運用に係る支援業務の実施状況	5	4.7	5	△ 0.3	
7	航空機給油施設、浄化槽施設維持管理業務の実施状況	5	4.9	5	△ 0.1	
8	旅客ターミナルビル等維持管理業務の実施状況	5	4.7	5	△ 0.3	
II サービス向上		20	18.7	20	△ 1.3	
1	利用者満足度の向上 (利用者のニーズに沿った対応等)	5	4.7	5	△ 0.3	
2	利用者満足度の向上 (利用者の意見を聴取し、改善工夫したか等)	5	4.7	5	△ 0.3	
3	自主事業の実施	5	4.9	5	△ 0.1	
4	地域団体等との連携	5	4.4	5	△ 0.6	
III 経費		10	7.9	8	△ 0.1	
1	経費縮減に向けた取組み	5	4.0	4	0.0	
2	収入の増加に向けた取組み	5	3.9	4	△ 0.1	
IV 管理・監督体制等		20	16.1	16	0.1	
1	執行体制等 (迅速的確な業務体制、人員の確保及び旅客ターミナルビル増築改修工事への協力体制)	5	3.9	4	△ 0.1	
2	執行体制等 (委託先の適切な選定と指導監督等)	5	4.0	4	0.0	
3	人的能力等	5	4.1	4	0.1	
4	危機管理体制	5	4.1	4	0.1	
合 計		90	80.1	83	△ 3	
合格点			63.0			

富士山静岡空港指定管理者評価委員会における 各委員からの附帯意見

I 管理運営

- 日頃の安全、安心運航への協力に感謝する。
- 消火救難業務については、仕様書以上の成果という点では十分ではないと思われる。
- 駐車場管理業務における、職員の「内製化」による経費削減は、新しい取組ではない。
- 第1駐車場内の動線について、女性の利用視点を入れて見直してほしい。
- 全体として適切に管理運営できていると思われる。
- 指定管理者内での情報共有等、より効率的に実施することができたと思われる。
- 現状のパフォーマンスが下がることのないよう、スキルの維持向上のため、人材教育、人材育成を引き続きお願いする。

II サービス向上

- 外貨両替機がようやく設置できたことは評価できる。
- 県外の組織との連携が不足している。
- 自主事業として、各イベント開催は良い事業だと思うが、今後外国人観光客も参加できるようなイベントも開催してほしい。例えば、茶道体験など地域活性化にもつながるイベントなど。
- イベント当日の運営については、来館者数が多いこともあり、改善の余地があると思われる。
- スタッフの対応が明るく元気でよい。
- スタッフのモチベーションが非常に高く、これからも新しい事へのチャレンジ、安定したサービスの提供を継続されることを期待する。

III 経費

- 収入について、特に運営権制度移行後にむけて収入増加策をより積極的に考える必要がある。
- 自主事業の多様性は素晴らしいが、それが収入増加にどのようなつながったのか分析してほしい。
- 収支計画の更なる精度向上に期待する。

IV 管理・監督体制等

- 運営権制度移行後に必要となりそうな新たな業務に対する人的能力・人材育成が求められるので、その点に今後注力してほしい。
- 増築・改修工事については、難しい立場であることは理解するが、もっとイニシアティブをとって良いのではないか。
- 指定管理者の指導力・リーダーシップを実感した。
- 空港を支えているのは「人」であり、スタッフ1人1人。今度もたくさんの「人財」を育てて頂き、アジア No. 1 の空港を目指してもらいたい。